

大谷地病院理念

信頼・真心

《安全と信頼》

私たちは常に医学的知識と技術の向上に努め、地域に信頼され、必要とされる安全な医療機関をめざします。



《真心と誠意》

私たちは一人ひとりの皆さまとの出会いを大切に、真心と誠意をもって、皆さまの健康な心身づくりに努めます。

大谷地病院基本方針

1. 私たちは地域に信頼され、必要とされる医療機関をめざします。
2. 私たちは患者様との出会いを大切に、患者様の心身を真心を持って癒します。
3. 私たちは専門職として、それぞれの分野で知識・技術を磨き、チーム医療の質の向上に努めます。
4. 私たちは患者様の自由・権利・人間性を尊重します。
5. 私たちは患者様が社会人として地域の中で生活を送れるように支援します。

ご案内

- 自家用車、タクシーをご利用の方は、南郷通からお越しいただくと便利です。
- 地下鉄ご利用の方は、東西線大谷地駅で下車して5番出口より徒歩 約10分です。
- 北広島、南幌、長沼方面からはJRバスで大谷地バスターミナルまでおいでください。
- 診療科目：精神科、心療内科、内科

当院は予約制となっております。
初診の方も事前にご予約の上ご来院ください。
診療受付時間（平日） 9:00～11:30
13:00～16:30
（土曜） 9:00～11:30
* 日曜・祝日はお休みです。



〒004-0041
札幌市厚別区大谷地東5丁目7-10
TEL：011-891-3737
FAX：011-891-3868
* 診療予約専用 TEL：0120-489-892
<http://www.ohyachi-hp.or.jp/>

大谷地ふれあい通信



編集／大谷地病院広報委員会
発行／重仁会 大谷地病院

2023年9月 第75号

メンタルケア講座

「高齢者のてんかん」

てんかんは子どもの病気と思われがちですが、高齢者でもてんかんは発症します。2000年頃から高齢者のてんかんが小児のてんかんを上回るようになり、今日では高齢者の発症率が最も高いと報告している研究もあります。

てんかんとは脳の神経細胞に突然発生する激しい電気的な興奮による繰り返す発作を特徴とし、これに様々な臨床症状が伴います。高齢者てんかんで多くみられるのは部分発作というもので、過剰な電気的な興奮が脳の一部に限局して起こる発作です。これは意識がはっきりしている単純部分発作と、意識障害を伴う複雑部分発作に分けられます。高齢者てんかんの原因は30～40%が脳血管障害、ついでアルツハイマー型認知症、頭部外傷、脳腫瘍などがありますが、1/3は明らかな原因は不明です。

また、高齢者てんかんには、若年者のてんかんとは異なる特徴があります。高齢者てんかんはその多くが複雑部分発作というタイプです。これは全身のけいれんを伴わない目立たない発作が特徴的で、前兆症状は少なく、ぼーっとする、不注意になる、もうろうとする、無反応になる、奇異な行動を起こすなどで、このような発作の後に意識がもうろうとした状態が数時間～数日続くことがあります。その結果、認知症と誤診されたりすることがあります。

高齢者てんかんにおいても、発作時の状況を詳しく問診することが重要です。本人は説明できないことが多いので、家族や周りにいた人から詳しく説明してもらうことになります。その上で、脳の画像検査や脳波検査を行います。

高齢者のてんかんはきちんと薬を飲むことで70%以上の人で発作がなくなると言われています。自分や家族がてんかんかもしれない。認知症と思っていたけれど、何かおかしいなど気になる点があれば、診察時に相談していただくことで、治療や症状改善への道が開けるかもしれません。

精神科医師：小坂 優

- メンタルケア講座「高齢者のてんかん」
- 看護部長よりご挨拶
- リワークプログラムFROG紹介
- 穴埋めクイズ!
- 理念及び基本方針



看護部長よりご挨拶

私たち看護部は、看護師・介護士併せ総勢 170 人以上の大所帯です。配属場所も病棟、外来、デイケアと院内の多くの場所で皆様にケアを提供しています。私たちが日々心掛けていることは、病院の理念でもあります「信頼と真心」に他なりません。看護部の理念でも、「真心をもって、患者様、ご家族、および地域社会に貢献します」とあり、皆様から信頼されるよう日々ケアの質の向上に努めています。現在は、より専門性を持った看護師として、認知症看護認定看護師・感染管理看護師が在籍しています。

長い間私たちを苦しめた新型コロナウイルス。皆様の中にもご本人やご家族が感染したことにより辛い思いをした方もいらっしゃると思います。私たちは今後同じようなウイルスの猛威に襲われたとき、地域の皆様に専門職として貢献できるよう、感染対策に関するお手伝いができればと考えています。また、認知症看護認定看護師会による「つなぐ」を令和 3 年 4 月に立ち上げ、「認知症の方やご家族が地域で安心して暮らせる」「施設やご家族の相談窓口を広げる」を目標とし活動しています。

世の中は高齢化社会と言われ、日本においては 2025 年には超高齢化社会を迎えようとしています。大谷地病院は精神科疾患だけでなく認知症疾患や内科疾患を対象とした病棟があり、高齢者の方も安心して治療が受けられる病院です。看護部も先に紹介した認定看護師をはじめ、各科の疾患に対応できる看護師がおります。介護職員も、介護福祉士を取得した職員も多く、日々患者様が安心して入院生活が送れるよう介護をさせていただいています。病院は特別な場所ではありません。「最近少し眠りが浅いな、眠れなくて辛いな。」「もの忘れが多くなり心配だな。」そんな時お力になれるのが大谷地病院です。

私たち看護部スタッフは、皆様が住み慣れた地域・好きな場所で生活できるよう、入院生活だけではなく外来通院やデイケアでも皆様に寄り添い癒しのお手伝いができればと思っています。皆さんが病院を訪れた時、一番目にし、会話をするのは私たち看護部のスタッフかもしれません。笑顔で挨拶は出来ているだろうか？おしゃべりをして皆様から目をそらしていないだろうか？声をかけやすい雰囲気だろうか？患者様の声を聴いているだろうか？病院を訪れた方が私たちを受け入れ、心を開いてくれるよう毎日自問自答し、これからも皆様に信頼と真心を届けられるよう努力してまいります。

看護部長 木戸口 忍



リワークプログラムFROG紹介

「リワークプログラム FROG」では、休職中の方を対象に職場復帰に向けて行うリハビリテーションを行っています。生活リズムを整えることや体力・集中力・思考力の回復を図るだけではなく、心理療法やストレス対処法の習得、休職に至った要因をスタッフと一緒に振り返りながら対策を考えることを通して、再発・再休職の予防に取り組んでいます。また、段階的に活動時間を増やすステップアップ方式で通所することで、体調や回復状態に合わせたスムーズな復職を目指しています。

2023 年 8 月より、新たに「プレリワーク」を開設しました。毎日通う自信がない方にも負担を少なく通っていただけるよう、週 2 日、1 か月限定で行うプログラムです。職場の復職プログラムがあるのでその他の復職支援は必要がないと感じている方でも、自宅療養では得られない集団活動への参加や同じような境遇の方との交流ができ、安心して復職に向けた準備ができます。職場復帰への第一歩や FROG の前段階として利用していただければと思います。

開設より 10 年以上のノウハウを生かしたプログラムと専門スタッフのサポートにより、キャリアを維持し無理なく働き続けるための支援を行っています。随時見学も受付けていますので、お気軽にお問合せください。

場 所：大谷地病院 デイケア棟 3F
 実施日：月・火・水・木・金
 時 間：9:00~12:00/9:00~15:30/
 8:30~18:30 (※金のみ)

プレリワーク
 回復に不安のある方が週 2 回からスタートし体調に合わせて参加します。

FROG (STEP1・2)
 午前のみから午後まで参加時間を伸ばし、体力の回復や生活リズムを整えます。

FROG (STEP3・4)
 心理療法やストレスコーピングを学び、再発・再休職予防の方法を身に付けます。

復職
 復職後も FROG スタッフとの面接等のフォローアップを実施し、再発・再休職を防ぎます。

問い合わせ
 リワークプログラムFROG
 011-891-8830 (直通)



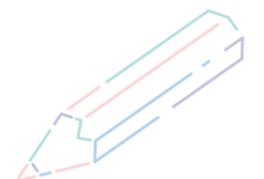
穴埋めクイズ!

Q1. □に入る同じひらがなは何でしょう。

- | | | | | | |
|----------------------------------|---------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|
| 第 1 問
・こ□□
・□□じた
・□□まんま | 第 2 問
・お□□み
・□□び
・□□みず | 第 3 問
・□もい□り
・お□□ち
・□□こどんぶり | 第 4 問
・□□だし
・つな□□
・□□ざん | 第 5 問
・□□ぎ
・こ□□てん
・おと□□ん | 第 6 問
・ちゅう□□
・□□かい
・も□□ |
|----------------------------------|---------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|

Q2. □■それぞれに入る同じ数字は何でしょう

- | | | |
|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 第 1 問
・□日■秋
・□攫■金
・□望■里 | 第 2 問
・□花繚乱
・□発□中
・□点満点 | 第 3 問
・朝□暮■
・□寒■温
・再□再■ |
|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|



A1. □に入る同じひらがなは何でしょう。 A2. □■それぞれに入る同じ数字は何でしょう。

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 第 3 問
おや | 第 9 問
しゃ | 第 3 問
おや |
| 第 2 問
はな | 第 5 問
うそ | 第 2 問
はな |
| 第 1 問
ねこ | 第 4 問
ひそ | 第 1 問
ねこ |
| 第 3 問
おや | 第 6 問
しゃ | 第 3 問
おや |
| 第 2 問
はな | 第 2 問
うそ | 第 2 問
はな |
| 第 1 問
ねこ | 第 1 問
ひそ | 第 1 問
ねこ |

